



(今週のメニュー)

1. ウンカ・ヨコバイ類定点調査結果（9月2半旬）（営農総合支援センター）
2. 斑点米カメムシ類定点調査結果（9月2半旬）（営農総合支援センター）
3. 園芸販売課情報 青果物の市場概況について（園芸部 園芸販売課）
4. 園芸資材課情報 強風対策について（別添）（園芸部 園芸資材課）
5. 肥料農薬課情報 殺菌剤「プロポーズ顆粒水和剤」について（別添）（生産資材部 肥料農薬課）
6. 気象情報（営農総合支援センター）

1

ウンカ・ヨコバイ類定点調査結果（9月2半旬）

（発信部署：営農総合支援センター）

内 容：

群馬県農業技術センターより、表題の件について連絡がありましたのでお知らせします。以下 URL よりご確認ください。

○群馬県 HP「病害虫発生予察情報一覧」

<http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

2

斑点米カメムシ類定点調査結果（9月2半旬）

（発信部署：営農総合支援センター）

内 容：

群馬県農業技術センターより、表題の件について連絡がありましたのでお知らせします。以下 URL よりご確認ください。

○群馬県 HP「病害虫発生予察情報一覧」

<http://www.pref.gunma.jp/07/p14210015.html>

3

園芸販売課情報 青果物の市場概況について

(発信部署：園芸部 園芸販売課)

内 容：

品 名	9月 8日 ~ 9月13日		9月15日 ~ 9月20日	
	高値	安値	高値	安値
だ い こ ん (10kg) DB	1,296 ~	540	1,404 ~	540
キ ャ ベ ツ (10kg) DB	1,620 ~	1,080	1,944 ~	1,080
は く さ い (12kg) DB	1,944 ~	1,080	1,296 ~	540
ほ う れ ん 草 (200g) 袋	238 ~	140	162 ~	92
に ら (100g) 束	65 ~	32	65 ~	27
チ ン ゲ ン サ イ (300g) 袋	1,188 ~	756	1,080 ~	432
き ゆ う り (5kg) DB	3,240 ~	540	2,484 ~	324
な す (400g) 袋	216 ~	119	184 ~	97
ト マ ト (4kg) DB	2,376 ~	680	2,376 ~	648
生 椎 茸 (100g) トレー	162 ~	54	184 ~	32

4

園芸資材課情報 強風対策について (別添)

(発信部署：園芸部 園芸資材課)

内 容：

台風が近づくことによりパイプハウス等の園芸用施設が倒壊し、農産物への被害が発生することも予想されます。

つきましては、今後の対策として、別紙の「園芸用施設における強風対策について」を紹介させていただきます。

※別添資料をご覧ください。

お問い合わせ先

全農群馬県本部 園芸部 園芸資材課まで TEL027-220-2291

5

肥料農薬課情報 殺菌剤「プロポーズ顆粒水和剤」について（別添）

（発信部署：生産資材部 肥料農薬課）

内 容：

殺菌剤『プロポーズ顆粒水和剤』についてご紹介します。

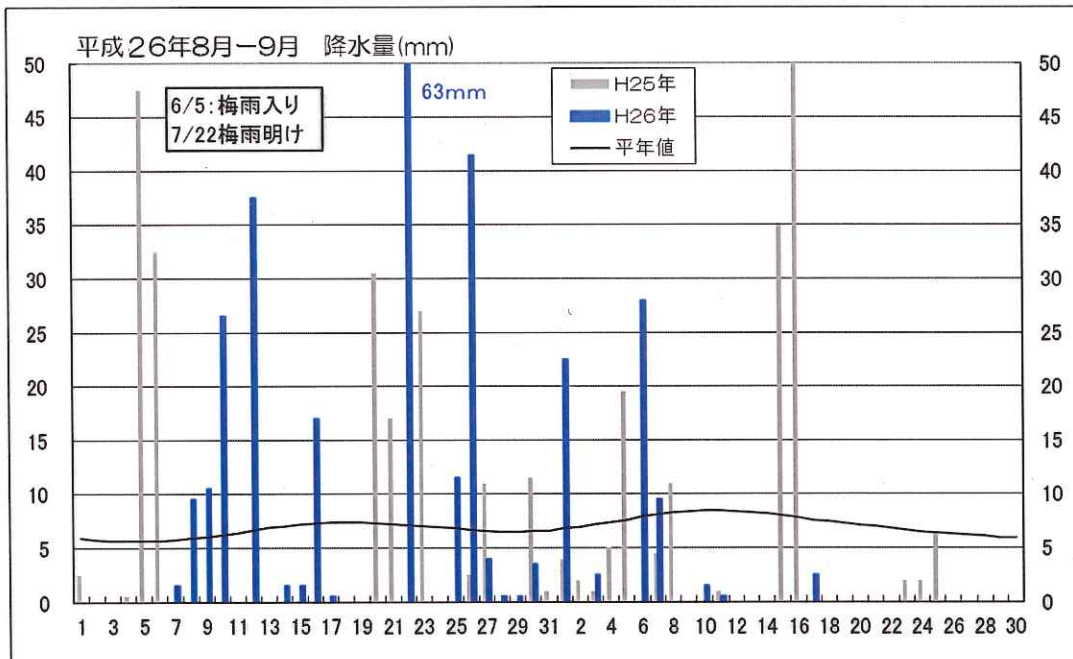
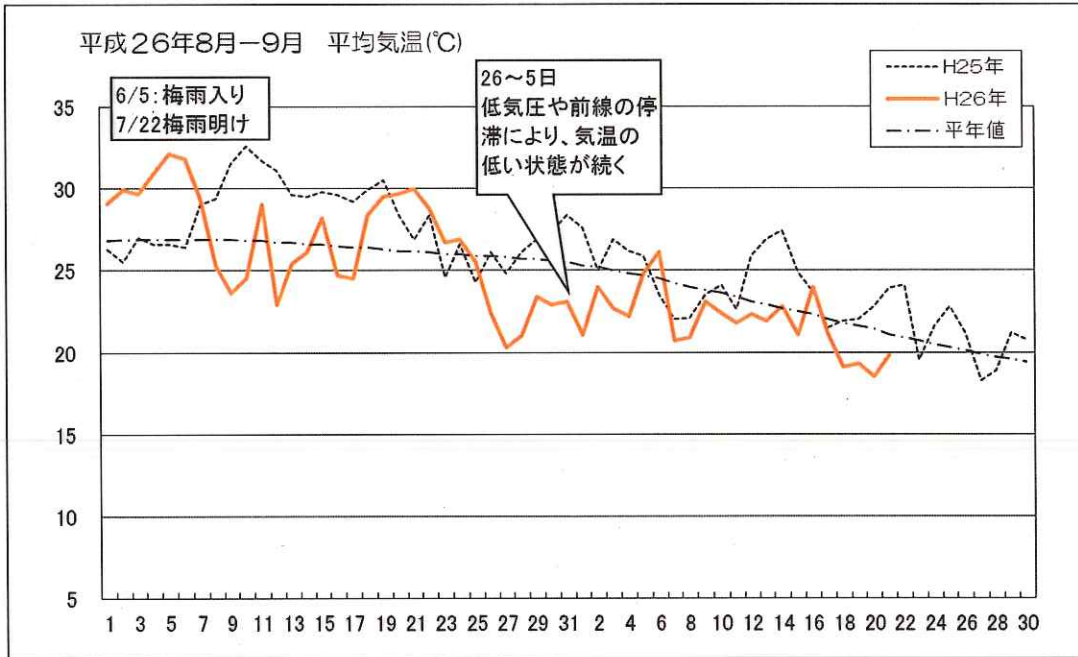
※商品チラシをご覧ください。

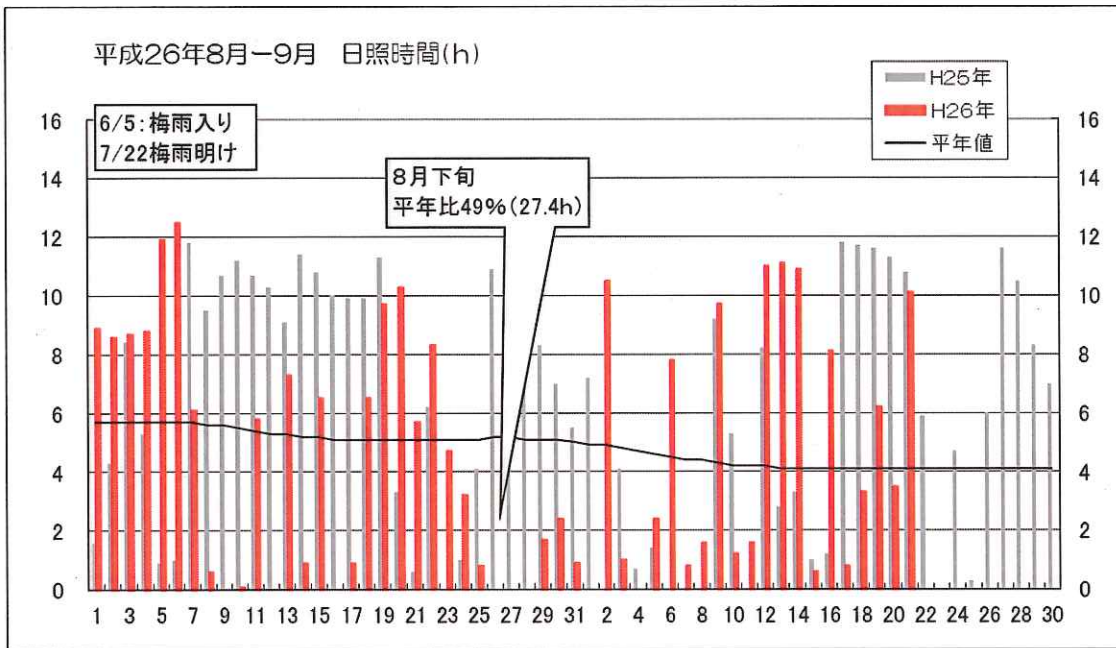
6

気象情報

（発信部署：営農総合支援センター）

内 容：気象経過（前橋气象台 標高112m）





みどりの風 放送予定

本放送：月曜日 21時00分～21時30分

再放送：日曜日 8時00分～8時30分



<今週の放送予定>

(第1121回) 「邑楽館林の秋みつけた！」

放送日：9月22日（再放送日：9月28日）
内容：JA邑楽館林より、早場米の収穫の様子やきゅうりの生産の様子、人気の直売所などをご紹介します。

<次週の放送予定>

(第1122回) 「高校生自転車交通安全教室」

放送日：9月29日（再放送日：10月5日）
内容：JA共済連群馬より、高校生を対象とした自転車交通安全教室の様子をご紹介します。

営農総合支援センター 生産振興課

(TEL : 027-220-2255 FAX : 027-220-2024)

園芸用施設における強風対策について

園芸用施設（特にパイプハウス及び使用年数の長い鉄骨ハウス等）の台風の対策として以下の点に留意し、強風時の被害を最小限に出来るようご活用ください。

1 低気圧接近までの処置

※低気圧通過時は危険であるため、ハウスには近づかないこと。やむを得ず接近直前まで作業する場合は、ヘルメット等を着用して万全を期すること。

- (1) 低気圧が接近、通過する地域においては、行政などの関係機関との連携体制を整備し、気象庁の台風情報を基に雨・風の強さや進路等の状況を十分に把握すること。
- (2) ハウス周辺は、強風により資材などが飛散しない様に整頓しておくこと。
- (3) ハウスに展張されているフィルムにシワやたるみがあると耐風性が低下するため、修正しておくこと。
- (4) ハウスバンド（押さえひも）が未設置の場合は、可能であれば設置すること。既設の場合は本数を増やし、締め直して補強すること。端部の止め部にも外れがないことを確認し、可能であれば止め直すこと。
- (5) ビニペットで固定している場合は、ビニペットレールやスプリングの緩みや外れが無いか確認し、可能であれば交換しておくこと。
- (6) アンカーやらせん杭で補強されている場合は、緩みやたわみが無いか確認すること。
- (7) ハウス内に雨水が浸入しないように、周囲の排水溝を整備しておくこと。ハウスの雨どいについても、詰まりなど無いよう整備しておくこと。
- (8) ハウスは締め切り、天窓・側窓が開かない様にしておく（自動の場合は電源を切る）こと。出入り口も施錠またはロープがけ等で開かない様にしておくこと。
- (9) インバータで回転数調整可能な換気扇がある場合は、しめ切った状態で（吸気シャッターも閉じる）緩く稼働させ、ハウス内を負圧にしておくことでフィルムのばたつきが抑えられる。風が弱まったら、すぐに停止させる。
- (10) 自動換気をしているハウスは、ハウスをしめ切った後の温度上昇で稼働しないようにしておくこと。
- (11) フィルム使用年数が経過している場合は事前に撤去または切っておいた方が、ハウスは倒壊しにくくなる。栽培状況を鑑み、判断する。
- (12) 暖房機設置ハウスであれば、暖房機の電源を切り、燃料タンクのコックは閉めておくこと。タンク固定ボルトが緩んでいないことを確認（増し締め）し、配管周辺も整理しておく。
- (13) 可能であれば、通過後の停電に備えて発電機の手配をしておく（換気や灌水のため）。

2 低気圧通過後の処置

※風雨が収まり、施設の安全が確認された時点で確認・修復作業を行うこと。

- (1) 低気圧通過後は急激に気温が上昇することが多いため、安全が確認されたら早急に施設などを点検し、破損箇所を修正する。
- (2) 停電していない場合は、機器類を稼働させ、断線していないか確認する。
- (3) ハウス内外に水が溜まっている場合は、積極的に排水する（できればポンプ等を利用する）。
- (4) 作物が潮を被った場合は、散水して茎葉に付着した塩分を洗い流すこと。植物体の痛みが多い場合は、必要に応じ殺菌剤（疫病対策）の散布も行う。
- (5) 連続して台風が上陸することもあり得るため、関係機関と連携し、以上の対策をできるだけ早急を実施すること。

以上

殺菌剤

農林水産省登録
第21954号

プロポーズ[®] 顆粒水和剤

2つで安心

ベンチアバリカルブイソプロピルと
TPNの2つの成分を配合！
べと病・疫病に対して予防効果と
治療効果の高い殺菌剤です。

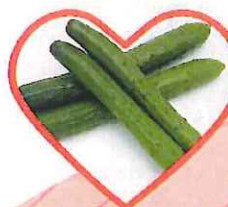
かぼちゃ・すいか
アスパラガスに
適用拡大!



100g



500g



®はクミアイ化学工業(株)の登録商標です。

殺菌剤

プロポーズ[®] 顆粒水和剤

●有効成分：ベンチアバリカルブイソプロピル…5.0% TPN…50.0% ●人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

特長

① 2つあわせて優れた効果

べと病・疫病に対し予防効果・治療効果の高いベンチアバリカルブイソプロピルと、幅広い病害に予防効果の高いTPNとの混合剤です。感染前から感染初期の散布でべと病・疫病の確実な防除ができます。

② タフな殺菌剤

葉内への浸透性に優れ、長い残効性や高い耐雨性を有し、安定した防除効果が期待できます。また、既存剤に抵抗性を示す各種耐性菌にも効果を発揮します。

③ 使いやすい!

散布液調製時に粉立ちが少なく溶けやすい顆粒水和剤です。

■適用病害及び使用方法

2012年4月現在

作物名	適用病害名	希釈倍数	10アール 当り 使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	ベンチアバリカルブ イソプロピルを含む 農薬の総使用回数	TPNを含む農薬の 総使用回数				
きゅうり	べと病	1000~1500倍	100~ 300ℓ	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内	10回以内 (土壌灌注は2回以内、散布及びくん煙 及びエアゾル剤の噴射は合計8回以内)				
	褐斑病、うどんこ病、黒星病	1000倍						6回以内 (土壌灌注は2回以内、散布及びくん煙 及びエアゾル剤の噴射は合計4回以内)				
トマト	疫病	1000~1500倍						収穫7日前まで	2回以内	2回以内	3回以内	3回以内 (は種又は定植前の土壌混和は 1回以内、散布は2回以内)
	葉かび病	1000倍								3回以内	3回以内	
ミニトマト	疫病	1500倍		収穫3日前まで	5回以内			5回以内	5回以内	2回以内		
はくさい	べと病、白さび病、 黒斑病、白斑病	1000倍								収穫7日前まで	2回以内	3回以内
	かぼちゃ			べと病、疫病	3回以内			3回以内				
すいか	褐色腐敗病			収穫前日まで	5回以内			5回以内	5回以内	3回以内		
アスパラガス	疫病	1500倍								収穫前日まで	3回以内	3回以内
たまねぎ	べと病、白色疫病、 灰色かび病	1000倍		収穫7日前まで	3回以内			3回以内	3回以内			
ばれいしょ	疫病	750~1000倍	25ℓ								5回以内	
	夏疫病	250倍		100~ 300ℓ	収穫前日まで			4回以内	4回以内			4回以内
なす	褐色腐敗病、すすかび病		収穫3日前まで			5回以内	5回以内			5回以内	5回以内	
メロン	べと病、つる枯病			収穫14日前まで	2回以内			2回以内	2回以内		2回以内 (は種又は定植前の土壌混和は1回以内)	
キャベツ	べと病	1000倍	収穫21日前まで			2回以内	2回以内			2回以内	4回以内 (土壌灌注は1回以内、散布は3回以内)	
ねぎ	べと病、葉枯病			2回以内	2回以内			2回以内	2回以内		2回以内	
だいず	茎疫病、べと病											

上手な 使い方

- 長い残効と予防、治療効果を活かし、べと病や疫病の重点防除期での使用をお勧めします。
- 治療的散布でも卓効を示しますが、病気がまん延してからの散布では効果が劣りますので、初発病斑を見つけたら直ちに散布し、病気のまん延を防ぎましょう。
- 病害を効果的に防除するために、発生予察を心がけましょう。

⚠️ 使用上の注意事項

- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。
- ばれいしょに対して希釈倍数250倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の地上液剤散布装置を使用してください。
- 壺に対して影響があるので、周辺の農薬にはかからないようにしてください。

⚠️ 安全使用上の注意

- 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用してください。作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服などは他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用

した作物などとの接触を避けてください。

- 夏期高温時の使用を避けてください。

⚠️ 水生生物に対する影響

- 使用残りの薬液が生じないよう調製を行い、使いきってください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川などに流さないでください。また、空容器、空袋などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池などに本剤が飛散、流入しないよう注意して使用してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記憶しましょう。

本資料は2012年4月現在の知見に基づき作成しています。

JAグループ
農協 | 全農 | 経済連

以室製薬 第4702319号

自然に学び 自然を守る
クミアイ化学工業株式会社

本社:〒100-8782 東京都台東区池之端1-4-26 TEL.03-3822-5036
ホームページ <http://www.kumiai-chem.co.jp>

0576(12-4)